

質 疑 回 答 書

令和7年12月19日

工事名

市営岸部中(北)住宅跡地複合施設整備工事(機械設備工事)

質 疑 事 項 (図面番号: 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)
公告では工期は市議会可決後～令和9年9月24日と記載していますが、建物図面を拝見すると埋設調査及びフェンス撤去の明記がありました。撤去等考慮すると本体工事着工のタイミングはいつになるかお教え願います。
回 答
6月頃からの本体工事着工を想定しています。
質 疑 事 項 (図面番号: 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)
仮設工事区分表において、現場事務所・仮設便所は主たる工事(建築工事)が一括払いして設置して各業者にて支払いをすると記載していますが、資材置場・作業員詰所も主たる工事(建築工事)にて設置すると考えて宜しいでしょうか。 御指示宜しく願います。
回 答
資材置場・作業員詰所については、区分表で各工事ごととしていますが、受注者間で協議の上、決定してください。

質 疑 回 答 書

令和7年12月19日

工事名

市営岸部中(北)住宅跡地複合施設整備工事(機械設備工事)

質 疑 事 項 (図面番号: M-02 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)
特記仕様書の配管材料一覧表で通気管がSGP白とVPの2種類に●印が付いていますが、適用範囲が不明です。 屋内一般をSGP白、ピット・埋設部をVPと考えて宜しいでしょうか。 御指示宜しく申し上げます。
回 答
「図面番号M-02,機械設備工事特記仕様書(1),配管材料 通気管」の適用する管材料を下記のとおり訂正し、図面番号M-25等の注記欄に記載のとおり排水管同様の取扱いとしてください。 【訂正前】 ●配管用炭素鋼鋼管 SGP(白) JISG3452 ●硬質ポリ塩化ビニル管 VP JISK6741 【訂正後】 ●排水用耐火二層管 FDP 大臣認定 ●硬質ポリ塩化ビニル管 VP JISK6741
質 疑 事 項 (図面番号: M-05 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)
天吊機器の振れ止め支持方法ですが、階高4100Hに対して天井高2700Hの為、吊り長さが1500H以内、100kg未満を満たすので振れ止めブレースと考えて宜しいでしょうか。 御指示宜しく申し上げます。
回 答
お考えのとおりです。

質 疑 回 答 書

令和7年12月19日

工事名

市営岸部中(北)住宅跡地複合施設整備工事(機械設備工事)

質 疑 事 項 (図面番号: M-03・07 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)
特記仕様書の予備品に全熱交換器予備フィルターに記載がありますが、予備フィルターの枚数が不明です。 全熱交換器の予備フィルターは100%見込むと考えるて宜しいでしょうか。 御指示宜しくお願いします。
回 答
お考えのとおりです。
質 疑 事 項 (図面番号: M-03・06 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)
特記仕様書の予備品に全熱交換器予備フィルターに記載がありますが、空調機の予備フィルターは不要と考えるて宜しいでしょうか。 御指示宜しくお願いします。
回 答
お考えのとおりです。

質 疑 回 答 書

令和7年12月19日

工事名

市営岸部中(北)住宅跡地複合施設整備工事(機械設備工事)

質 疑 事 項 (図面番号: M-02・15 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)
特記仕様書の保温仕様では屋内隠蔽ダクト外の保温はSAのみ(排煙ダクトは適用外)と記載していますが、メーカー推奨では全熱交換器の一次側OA及びEAダクト外も保温が必要となっています。 平面図の注記に記載している保温範囲を正と考えて宜しいでしょうか。 御指示宜しくお願いします。
回 答
お考えのとおりです。
質 疑 事 項 (図面番号: M-02 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)
特記仕様書では調理室・洗浄室系統のダクト外に保温が必要と記載していますが、保温仕様には記載がありません。 調理室・洗浄室系統のダクト外保温仕様を御指示宜しくお願いします。
回 答
保温仕様は下記のとおりとしてください。 保温材:ロックウール保温材 厚さ:t50mm以上 各種材料:鋳、アルミガラスクロス化粧保温板、アルミガラスクロス粘着テープ

質 疑 回 答 書

令和7年12月19日

工事名

市営岸部中(北)住宅跡地複合施設整備工事(機械設備工事)

質 疑 事 項 (図面番号: M-02・17 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)
特記仕様書では矩形ダクト一般系統は亜鉛鉄板、厨房フード排気系統はガルバリウム鋼板になっていますが、R階平面図のチャンバーリストでは屋外設置のチャンバーがステンレス製になっています。 屋外露出矩形ダクト及び屋外露出風量調整ダンパーの材質を御指示宜しくをお願いします。
回 答
厨房フード排気系統の矩形ダクトの材質と同様、ガルバリウム鋼板としてください。
質 疑 事 項 (図面番号: M-02 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)
特記仕様書に矩形ダクトの材質は記載がありますが、工法の記載がありません。 矩形ダクトはコーナーボルト工法と考えて宜しいでしょうか。 御指示宜しくをお願いします。
回 答
お考えのとおりです。

質 疑 回 答 書

令和7年12月19日

工事名

市営岸部中(北)住宅跡地複合施設整備工事(機械設備工事)

質 疑 事 項 (図面番号: M-23・32 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)
厨房系統の排水で高温排水系統のみHTVPの表記がありますが、高温排水系統の小口径桝は塩ビ製のままですが、コンクリート桝への変更は不要と考えて宜しいでしょうか。 御指示宜しくお願いします。
回 答
お考えのとおりです。
質 疑 事 項 (図面番号: M-23・26 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)
桝『16・17・18・19・20・21』の範囲はインターロッキングに見受けられますが、桝リストでは化粧蓋の記載がありません。 桝リストを正と考えて宜しいでしょうか。 御指示宜しくお願いします。
回 答
お考えのとおりです。

質 疑 回 答 書

令和7年12月19日

工事名

市営岸部中(北)住宅跡地複合施設整備工事(機械設備工事)

質 疑 事 項 (図面番号: M-02・24・43・44 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)
工事種目では消火設備に●印が付いていますが、本工事適用機器に消火設備の記載はありません。 区画参考図に記載している内容を元に下記の内容を正と考えて宜しいでしょうか。 御指示宜しく申し上げます。 消火器(ABC10型) 8本 本工事 壁埋込型消火器ボックス 8個 建築工事
回 答
M-02に記載された工事種目の消火設備項目は「●」ではなく「○」へ訂正します。また、下記内容は別途工事です。 消火器(ABC10型) 8本 別途工事 壁埋込型消火器ボックス 8個 別途工事
質 疑 事 項 (図面番号: M-06・12 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)
機器表に室外機基礎(鋼材共)は建築工事と記載していますが、室外機用一次鋼材・補助鋼材共に建築工事と考えて宜しいでしょうか。 御指示宜しく申し上げます。
回 答
室外機用一次鋼材は建築工事、その他の補助鋼材は本工事とします。

質 疑 回 答 書

令和7年12月19日

工事名

市営岸部中(北)住宅跡地複合施設整備工事(機械設備工事)

質 疑 事 項 (図面番号: M-02・05・35 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)
2階に設置するプールシステムの配管はデッキ床内コロガシ配管になっていますが、保温仕様が不明です。 ピット内の保温仕様と考えれば宜しいでしょうか。 御指示宜しくをお願いします。
回 答
屋外露出の保温仕様を適用してください。
質 疑 事 項 (図面番号: M-06・10・12 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)
空調室外機(PAC-2)は1階に室外機を設置する為、吹出がパイプを設置するようになっていますが 空調室外機(PAC-1)は屋上に室外機を設置するようになっています。 空調室外機(PAC-1)の吹出がパイプは不要と考えて宜しいでしょうか。 御指示宜しくをお願いします。
回 答
PAC-1,PAC-2共に吹出がパイプは不要です。

質 疑 回 答 書

令和7年12月19日

工事名

市営岸部中(北)住宅跡地複合施設整備工事(機械設備工事)

質 疑 事 項 (図面番号: M-05・15 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)
平面図の注記に屋内露出のダクト及び吊材等は全て指定色塗装となっていますが、1階外用倉庫の屋内露出ダクト及び吊材以外で天井扇(VF-1-9)・制気口も指定色塗装と考えれば宜しいでしょうか。 御指示宜しく申し上げます。
回 答
天井扇(VF-1-9)・制気口については指定色塗装は不要です。
質 疑 事 項 (図面番号: M-02・M-15 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)
外壁に設置するベントキャップは特記仕様書では深型フード、注記では覆付丸型フラット板横ガラリになっていますが、特記仕様書の優先順位から深型フードと考えれば宜しいでしょうか。 御指示宜しく申し上げます。
回 答
「図面番号M-02,機械設備工事特記仕様書(1),本工事適用機器,空気調和換気,排気フード,(4)外壁に取り付ける換気用ベントキャップはSUS製の深形フードとする。」を削除し、図面番号M-15等の注記欄に記載のとおりとしてください。